

# ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業

## 平成28年度評価箇所アンケート集約書



# 荒廃した里山・平地林の整備

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
31	内訳	17	13	0	1
	構成比%	55%	42%	0%	3%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
125	内訳	123	2
	構成比%	98%	2%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
1	前橋一里山-H28-1	H26	前橋市	里山・平地林	整備／森林		松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城自然塾	松枯れ地域の森林造成のための地拵えなど準備作業	216,550	215,000	H28	14	14			6			11	31
		H27	前橋市	里山・平地林	苗木購入	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城自然塾	森林の持つ公益的機能(保健・保養機能)を高めることを目的とした植林活動	120,000	120,000	H28	15	A	6	6	B	11	11	A	A
		H27	前橋市	里山・平地林	管理／森林	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城自然塾	地域住民による森林の公益的機能を高めることを目的とした植林地の管理活動	136,619	61,000	H28	14								
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林ボランティア団体、NPO法人ぐんま緑の森林インストラクター会、ぐんま森林インストラクター会の協力が得られ、継続事業として実施している。</li> <li>・森林ボランティア団体(2団体)の協力が継続している。</li> <li>・松枯れした森林に植林を行う事で、森林の持つ公益的機能である保健・保養機能を高めることができた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有償ボランティアとして交通費2,000円/人程度は認めて欲しい。</li> <li>・当該地がシカの群れの溜まり場になってしまい、植林した苗木の60%が食害にあった。</li> <li>・枯損が確認され、来春の補植が必要である。また、シカの群れの溜まり場になってしまい、植林した苗木の60%が食害にあった。</li> <li>・シカの食害対策として、獣害防止ネットの設置について補助対象となるよう検討して欲しい。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
2	前橋一里山-H28-2	H26	前橋市	里山・平地林	管理／森林		富士見町漆窪自治会里山管理事業	富士見町漆窪自治会	市がH24年度に整備し、その後地元で継続管理している箇所での下草刈り	4,031	4,000	H28	11	12			7			8	26
		H27	前橋市	里山・平地林	管理／竹林	継続	富士見町漆窪自治会里山管理事業	富士見町漆窪自治会	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理活動	8,836	4,000	H28	12	B	7	7	A	7	8	B	B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて管理状態しておくためには、数回の活動が必要となるが、全て対応できないので個人の活動を行った。</li> <li>・根気よく必要性を説き、個人での活動も進めたところ、理解者も増え、年間を通じ維持管理できている。</li> <li>・地域の住民が自発的に取り組むようになった。</li> <li>・最近の活動においては、仮に補助等が無くても自分たちで継続していきたいとの気運が高まっている。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化推進委員であったことから取組ことにしたが、地元住民の理解を得ることが課題であった。</li> <li>・管理場所が竹林のため、枯れた竹や倒れた竹を伐採したが、その処理に費用がかかるため困っている。</li> <li>・自宅や森林への手入れができないのが現状であり、道路にはみ出て問題となっている場所がある。</li> <li>・これらを改善するためには、理解し活動できる人材をどうやって育成するのがポイントとなる。</li> <li>・前橋市が独自で行っている竹木粉砕機貸し出し事業について説明し、事業導入の検討を促している。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
3	前橋一里山-H28-3	H26	前橋市	里山・平地林	管理／森林		富士見町皆沢自治会憩いの森管理事業	富士見町皆沢自治会	自治会でH21年度に整備し、その後も自治会で継続管理している箇所での下草刈り	105,410	105,000	H28	20	20			10			13	43
		H27	前橋市	里山・平地林	管理／森林	継続	富士見町皆沢自治会憩いの森管理事業	富士見町皆沢自治会	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした里山林(雑木林)の管理活動	205,000	105,000	H28	20	A	10	10	A	13	13	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春先や秋の作業は作業しやすい気候であったが、夏の草刈り作業は高温下であり、疲労も普段以上となった。</li> <li>・自治会の役員に農家が多く、草刈り機の数も多かったために要領を得ており、短時間できれいに仕上がった。</li> <li>・参加者の交流が図れた。また、草刈り機を個人で購入する方もいた。</li> <li>・3年目になり、管理作業を継続したことで、雑草も勢力が衰えてきたようで作業も楽になってきた気がする。</li> <li>・本事業を活用してさらに多くの自治会に参加していただき、皆が親しめる里山として保全管理を行っていきたい。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴代の自治会役員OBの方々は、この事業の経緯を理解しており協力的だが、毎年変わる班長に理解を求めるとに苦労している。</li> <li>・草刈り機を所有していない方もおり、作業能率が低下する。</li> <li>・草刈りによる管理だけでなく、当該地を地域が有効に利用する具体的計画が見えれば参加者が増加してくれる。</li> <li>・班長が非農家や女性など、刈り払い機の使用ができない方が多いと作業効率が低下する。</li> <li>・急斜面や多年生雑草の部分には除草剤の散布を検討したい。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
4	高崎-里山-H28-1	H26	高崎市	里山・平地林	整備／森林		倉瀬ホテルの里周辺整備	倉瀬ほたるの会	ホテル生息地の周辺整備	228,362	200,000	H28	20	20	9	10	10	13	13	13	43
		H27	高崎市	里山・平地林	管理／森林	継続	倉瀬ホテルの里周辺整備(管理)	倉瀬ほたるの会	ホテル生息地における刈払いなどの管理活動	66,450	57,000	H28	20	A			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒廃した森林が整備され、地域の住民からも感謝されている。</li> <li>・草刈り機の音がほ場になるのはありがたい。</li> <li>・継続して整備しているため、地域住民から感謝されている。</li> <li>・高齢化は進んでいるが、参加人数も多数いるので、倉瀬地域から評価されている。</li> <li>・地域に定着した活動となっている。</li> <li>・団体が積極的・継続定期的に活動しており、ホテルの生息数も増加傾向にある。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業従事者の高齢化が進んでいる。</li> <li>・資金繰りが非常に厳しい。</li> <li>・今後も本事業の補助を受け、活動を継続したい。</li> <li>・緑の県民税が終了した場合に、現在の整備された状態を維持できるか不透明。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
5	高崎-里山-H28-2	H26	高崎市	里山・平地林	管理		里山元気再生事業(管理)	箕郷町松之沢地区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	70,205	66,000	H28	18	18	10	8	9	14	10	12	39
		H27	高崎市	里山・平地林	管理／竹林	継続	H25里山元気再生事業(管理)	箕郷町松之沢地区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	68,664	66,000	H28	18	A			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して作業したことでの竹の発生は減少傾向であり、作業も楽になり、支出も減っている。</li> <li>・イノシシの出没が減った。</li> <li>・県道の日照が改善され、スリップ事故が減少した。</li> <li>・当地区に影響され、近隣でも事業に取り組んでいる。</li> <li>・会議を開催し、地域住民の理解を得る努力をした。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伐採後の竹の搬出作業が大変。</li> <li>・作業人数が少ない。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
6	伊勢崎-里山-H28-1	H26	伊勢崎市	里山・平地林	苗木購入		八寸権現山整備事業	八寸の会	実施地に生育する広葉樹を使用した育苗作業及び植栽	170,000	170,000	H28	16	15	10	7	9	13	11	12	36
		H26	伊勢崎市	里山・平地林	管理		八寸権現山整備事業	八寸の会	植栽前の下草刈り及び植栽後の管理等	20,000	20,000	H28	14								
		H27	伊勢崎市	里山・平地林	苗木購入	継続	八寸権現山整備事業	八寸の会	実施地に生育する広葉樹を使用した育苗作業及び植栽	156,600	156,000	H28	16	A	A	A	A	A	A		
		H27	伊勢崎市	里山・平地林	管理／森林	継続	八寸権現山整備事業	八寸の会	植栽前の下草刈り及び植栽後の管理等	21,600	21,000	H28	14								
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な除草作業により、環境が改善された。</li> <li>・樹木植栽により、これまで以上に周辺住民が親しみやすい場所となった。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除草作業は継続可能だが、継続したいと考えている苗木の購入について、みどりの県民税事業が終了した場合困難になる。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
7	太田-里山-H28-1	H26	太田市	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		市町村提案型事業	太田市	野生鳥獣対策を目的とした市が実施する放置竹林整備	5,540,400	1,674,000	H28	12	12	6	6	6	9	9	9	27
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イノシシの潜伏場所が無くなったことで、近隣の西岡町の農業被害が減少した。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに発生してくる竹を伐採するタイミングが不明。</li> <li>・群馬県林業試験場と協力し、部分的に農業使用や高伐りなどを行ったが、どのような成果が得られるか不明瞭。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
8	沼田-里山-H28-1	H26	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		追貝地区竹林整備	沼田市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する竹林整備	2,745,000	2,745,000	H28	12	12	6	6	6	7	8	8	25
		H26	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援／森林		追貝地区森林整備	沼田市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する森林整備	1,963,000	1,963,000	H28	11	B			B			B	B
	成果	-																			
課題	-																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
9	渋川-里山-H28-1	H26	渋川市	里山・平地林	整備／森林		緑で包む里山整備事業	NPO法人 渋川広域もの づくり協議会	景観美化・利用等のための森林整備	227,702	227,700	H28	20	20	10	10	10	13	13	13	43
		H27	渋川市	里山・平地林	管理／森林	継続	緑で包む里山整備事業	NPO法人 渋川広域もの づくり協議会	小野池あじさい公園に隣接する里山林の景観美化等を目的とした森林管理活動	86,450	80,000	H28	20	A			A			A	A
	成果	-																			
課題	-																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
10	安中-里山-H28-1	H26	安中市	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		安中市竹林整備	安中市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する竹林整備	288,000	288,000	H28	12	12	6	6	6	9	9	9	27
													B	B			B			B	
	成果	・野生鳥獣の滞留が解消され、道路に竹が覆い被ることが無くなった。																			
課題	・地区内には同様に放置された竹林が多く存在するため、環境の改善には時間を要する。 ・地元により定期的に管理されているが、補助金が低額なこと、書類作成に時間を要するために、管理の補助金申請がされていない。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
11	安中-里山-H28-2	H26	安中市	里山・平地林	整備／竹林、森林		森熊地区竹林整備事業	森熊林道の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施する竹林・森林整備	127,294	125,000	H28	12	12	8	6	7	9	10	10	29
		H27	安中市	里山・平地林	管理／森林、竹林	継続	森熊地区竹林整備事業	森熊林道の会	地域による野生鳥獣対策を目的とした里山・竹林の管理	14,910	14,000	H28	12	B			A			B	B
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区は共有林で長期間放置されていたが、今回の整備をきっかけに、整備の必要性に気付かされた。</li> <li>・夏場の活動に加え、冬期の降雪で倒れた木の処理も行った。</li> <li>・活動が継続していくよう、消耗品の支給や、昼食の提供などを行っている。</li> <li>・台風や降雪による倒伏が減少し、野生鳥獣の隠れ場所も減らすことができた。</li> <li>・事業実施により、全体で行う管理作業時以外にも積極的な作業が行われるようになった。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益に繋がらない山林の整備に消極的な者もいるが、道路通行を阻害しない程度の整備は地主の義務として自覚していただきたい。</li> <li>・竹の成長が早く、参加者の中から毎年同じ所を整備するのに消極的な声が聞こえる。</li> <li>・会員の中には高齢者が存在しているので、息子などへ継承が望まれる。</li> <li>・本事業の実施により、参加者の意識向上が望まれる。</li> </ul>																				



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果		II-2効果			判定 ①+②+③			
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域		③平均		
12	安中一里山-H28-3	H26		安中市	里山・平地林		整備／竹林、森林		中後閑西村地区竹林整備事業	後閑の里山を守る会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施する竹林・森林整備	65,563	14,000	H28	未回答	0	未回答	8	4	未回答	9	5	
		実施団体からの回答無し														C			B		C		
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館を囲うように放置竹林があったが、粉碎機を活用して整備を行った結果、環境が改善された。</li> <li>・本事業による整備を行ったことで、周辺での整備が行われたり、事業への関心が高まるなど、波及効果があった。</li> </ul>																				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施から3年目となり、地元により定期的に管理されているが、補助金が低額なこと、書類作成に時間を要するために、管理の補助金申請がされていない。</li> <li>・来年度はさらに面積を拡大して整備していきたい。</li> <li>・区長、区長代理が主なメンバーであり、少人数で実施する事もあり、作業効率が向上しない。</li> </ul>																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果		II-2効果			判定 ①+②+③			
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域		③平均		
13	安中一里山-H28-4	H26		安中市	里山・平地林		整備／竹林		松井田町五料臼井小学校通学路地区竹林整備事業	御所平・小竹地権者の会	通学路の安全確保のための団体が実施する竹林整備	210,000	210,000	H28	18	17	10	7	9	15	9	12	38
		H27		安中市	里山・平地林		管理／竹林	継続	松井田町五料臼井小学校通学路地区竹林整備事業	御所平・小竹地権者の会	地域住民による児童の安全を確保するための竹林の管理	24,000	24,000	H28	16	A			A		A	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路に張り出していた竹が除かれ、安心安全な通学路が通学路を確保できた。</li> <li>・継続的に管理されており、児童生徒の父兄から感謝の声があった。</li> <li>・隣接する未整備箇所が前年度整備箇所により覆われており、取り除くに費用を要した。</li> </ul>																				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算(補助金)が少額なので、通常作業ですませた。</li> <li>・想定外の費用(未整備箇所から覆い被さる竹)が発生するので、作業に見合った補助額を望む。</li> <li>・管理を長期間実施していけるような体制作りが必要。</li> </ul>																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果		II-2効果			判定 ①+②+③			
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域		③平均		
14	安中一里山-H28-5	H26		安中市	里山・平地林		困難地整備支援／竹林		松井田町五料臼井小学校プール直近の竹林整備事業	安中市	児童の安全確保のための市が実施する竹林整備	1,080,000	1,080,000	H28	12	14	10	6	8	15	9	12	34
		H27		安中市	里山・平地林		管理／竹林	継続	松井田町五料臼井小学校プール直近の竹林整備寺魚	御所平地区地権者の会	地域住民による児童の安全を確保するための竹林の管理	32,000	32,000	H28	15	A			A		A	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元に通ずる業者による整備で、現況に即した整備ができた。</li> <li>・プールに隣接した竹林が無くなったことで、蚊やアブが減少し、日照も改善された。</li> <li>・管理を継続することで環境が改善されると共に、地域の理解も広がっている。</li> </ul>																				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理団体の構成員が高齢であるため、一部を業者委託しながら管理している。今後の体制維持が課題である。</li> <li>・地区林内に存在する大木は残っているので、枝切りなどの作業が必要。</li> <li>・対象地の内、傾斜が急な部分は業者委託している。委託経費の補助増額を望む。</li> </ul>																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果		II-2効果			判定 ①+②+③			
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域		③平均		
15	安中一里山-H28-6	H26		安中市	里山・平地林		整備／森林		松井田町五料御所平・雲の内里山林整備事業	御所平・雲の内地区地権者の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施する森林整備	280,000	280,000	H28	16	16	10	6	8	15	9	12	36
		H27		安中市	里山・平地林		管理／森林	継続	松井田町五料御所平・雲の内里山林整備事業	御所平・雲の内地区地権者の会	地域住民による野生鳥獣対策を目的とした里山の管理	80,000	80,000	H28	16	A			A		A	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野生鳥獣の隠れ場所が無くなり、地域住民から喜ばれている。</li> <li>・地元による管理が継続されており、良好な状態を維持できている。</li> </ul>																				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助の継続を望む。</li> <li>・野生鳥獣の被害減少のために、さらに広域での事業実施が望まれる。</li> <li>・管理団体の構成員が高齢であるため、今後の体制維持が課題である。</li> </ul>																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
16	安中一里山-H28-7	H26		安中市	里山・平地林		整備／竹林	上後閑長源寺地区竹林整備事業	長源寺地区電柵の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施する竹林整備	171,132	168,000	15	15	8	6	7	7	9	8	30
		H27		安中市	里山・平地林		管理／竹林	継続	長源寺地区竹林整備事業	長源寺地区電柵の会	地域による野生鳥獣対策を目的とした竹林の管理	19,320	19,000	15			A			B	
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業に参加することで、地域の親睦を深めることができた。</li> <li>小動物やイノシシの通路が無くなり、農業被害が減少し、景観も改善した。</li> <li>管理作業の一環として除草剤を使用するなど、作業の軽減に努めた。</li> <li>近隣に放置竹林が存在しているが、現場状況(足場など)が悪く、事業が進んでいない。</li> <li>多数の参加が得られ、効率的な作業となった。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理作業を長く継続していくことが課題である。</li> <li>急傾斜地などで伐採竹処理の粉砕機を入れることができない。</li> <li>整備した場所にいたと思われるイノシシが場所を移したため、違う場所に農業被害が発生している。</li> <li>管理団体の構成員が高齢であるため、今後の体制維持が課題である。</li> <li>被害対策に電柵を設定したが、小動物の被害は防げない。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
17	上野一里山-H28-1	H26		上野村	里山・平地林		困難地整備支援／森林	上野村	里山景観美化等を目的とした市が実施する森林整備	1,898,640	1,590,000	12	13	6	8	7	9	9	9	29	
		H27		上野村	里山・平地林		管理／森林	継続	上野村里山景観整備事業	塩ノ沢里山の会	地域住民による景観美化を目的とした森林の管理活動	36,226	36,000			13			B		B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区から多くの人が参加し、事業を実施できた。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が多く、事業を継続する上で不安がある。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
18	上野一里山-H28-2	H26		上野村	里山・平地林		困難地整備支援／森林	上野村	野生鳥獣対策と景観美化を目的とした村が実施する森林整備	247,860	175,000	12	13	6	6	6	9	9	9	28	
		H27		上野村	里山・平地林		管理／森林	継続	上野村里山景観整備事業	勝山里山整備の会	地域住民による景観美化を目的とした森林の管理活動	3,000	3,000			14			B		B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が作業道具を持参したため経費が少なく済んだ。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の日程調整が難航した。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
19	神流一里山-H28-1	H26		神流町	里山・平地林		困難地整備支援／竹林、森林	青梨地区紅葉街道景観整備作業	神流町	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等を目的とした町が実施する竹林・森林整備	3,357,000	820,000	18	18	10	9	10	12	12	12	39
		H27		神流町	里山・平地林		管理／森林、竹林	継続	青梨地区紅葉街道景観整備作業	青梨花の会	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林・里山林(雑木林)の管理(獣害対策)	46,916	45,000	17			A			A	
		成果																			
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>慰労会費用も補助対象としていただきたい。</li> </ul>																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
20	南牧一里山-H28-1	H26	南牧村	里山・平地林	困難地整備支援／森林		六車地区林地荒廃対策整備支援事業	南牧村	野生鳥獣対策と居住地沿線対策を目的とした村が実施する森林整備	734,400	600,000	H28	13	13	10	8	9	14	12	13	35
		H27	南牧村	里山・平地林	管理／森林／苗木購入	継続	六車地区林地荒廃対策整備支援事業	六車日向地区森林管理ボランティア	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林の管理	151,740	151,000	H28	12	B			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで整備できなかった場所が整備でき、事業効果があった。</li> <li>・急傾斜地は作業が困難であったが、当初の目的に合った事業内容で実施できた。</li> <li>・50年以上放置していた場所の整備であり、整備後は日当たりも改善され、降雪時などの危険が低減した。</li> <li>・数年後には植栽木に花が咲き、美しい景観となる。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急峻な地形での作業はコストがかさみ、危険も伴うため、いずれ手入れが行き届かなくなることが懸念される。</li> <li>・地域住民の管理を進めていく意識付けをどのようにしていくか課題。</li> <li>・急傾斜地の作業は危険であるため、整備する人はいなくなり、いずれ荒地が増えていくと思われるので、このような事業をもっと進めて欲しい。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
21	甘楽一里山-H28-1	H26	甘楽町	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		紅葉山周辺竹林整備	甘楽町	地域住民の安全と景観形成を目的とした町による竹林整備	2,700,000	2,700,000	H28	14	14	6	6	6	11	11	11	31
		H27	甘楽町	里山・平地林	苗木購入	継続	紅葉山周辺竹林整備	甘楽町行政連絡区第7区	地域住民による景観美化を目的とした紅葉等の植栽	298,500	298,000	H28	15	A			B			A	A
		H27	甘楽町	里山・平地林	管理／竹林	継続	紅葉山周辺竹林整備	甘楽町行政連絡区第7区	地域住民による景観美化を目的とした森林管理	80,000	80,000	H28	14								
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者とボランティア団体に同意を得るため、数回の説明会を実施した。</li> <li>・苗木植栽、管理作業共にたくさんの住民の参加が得られた。</li> <li>・荒廃林が整備され景観が良くなった。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伐採木の産廃処理費を補助対象として欲しい。</li> <li>・面積が大きく、継続には地域の十分な理解が必要。</li> <li>・計画段階で事業規模や実施方法について精査しておく必要があった。(面積が広すぎた)</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
22	嬌恋一里山-H28-1	H26	嬌恋村	里山・平地林	整備／竹林		袋倉区竹林整備	袋倉区	野生鳥獣対策等を目的とした荒廃竹林の整備	131,750	131,750	H28	15	15	6	6	6	9	10	10	31
		H27	嬌恋村	里山・平地林	管理／竹林	継続	袋倉区竹林整備	袋倉区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	40,710	40,000	H28	15	A			B			B	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画のとおり整備できた。</li> <li>・竹林の拡大スピードを速くできた。</li> <li>・区長の交代による引き継ぎがきちんとされるよう説明をしている。</li> <li>・地区役員に継続の重要性を認識してもらい、意識の向上を図っている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伐採後に発生する竹を駆逐するのが困難。</li> <li>・まめな管理作業が必要。</li> <li>・事業効果を実感できるまでには時間を要する。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
23	嬌恋一里山-H28-2	H26	嬌恋村	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		三原区竹林整備	嬌恋村	野生鳥獣対策等を目的とした竹林整備	3,564,000	2,700,000	H28	12	12	6	8	7	8	11	10	29
		H27	嬌恋村	里山・平地林	管理／竹林	継続	三原区竹林整備	三原区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	37,312	37,000	H28	12	B			A			B	B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的を達成できる整備となった。</li> <li>・竹の生育状況を監視しながら、大きくならないうちに管理をしている。</li> <li>・道具は参加者が持ち寄っている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的達成のためには補助金だけでは不足した。</li> <li>・高齢化が進んでおり、参加者の減少が懸念される。</li> <li>・現場の足場が悪く危険。大きな怪我はないが、転倒者は多数発生している。</li> </ul>																				



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
24	高山一里山-H28-1	H26	高山村	里山・平地林	整備／森林		たかやま高原牧場整備事業	ねこやなぎの会	里山景観美化等を目的とした森林整備	1,120,000	1,120,000	17	16	8	4	6	12	8	10	32
		H27	高山村	里山・平地林	管理／森林	継続	たかやま高原牧場整備事業	ねこやなぎの会	地域住民による地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林の管理(獣害対策)	320,000	320,000	14	A			B			B	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初年度の取組が評価され、他の箇所の希望が大幅に増加した。</li> <li>・個人での管理が多く、まとまりが無かったが、本事業によりまとまりが生まれている。</li> <li>・良い事業と感じているが、本事業終了後、管理を維持しているかが問題。</li> </ul>																	
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理について、高齢化から一部を委託しているが、委託経費を捻出すると大幅な赤字になるため、委託経費を捻出できなくなれば、整備後の状態を維持できない。(補助率の向上を希望する)</li> </ul>																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
25	高山一里山-H28-2	H26	高山村	里山・平地林	困難地整備支援／竹林	—	高山村大字尻高地内竹林整備	高山村	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等を目的とした村が実施する竹林整備	1,701,000	1,701,000	17	15	9	8	9	14	14	14	38
		H27	高山村	里山・平地林	管理／竹林	継続	尻高地区竹林整備事業	高山村尻高1工区	地域住民による地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	50,000	50,000	13	A			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野生鳥獣対策、道路通行への影響もなくなり、生活しやすい環境になった。</li> <li>・見通しも良くなり、安全性も改善した。</li> <li>・利用価値のない竹が野放しになっていたが、本事業で整備したことで、地域全体から喜ばれている。</li> <li>・他の地区でも本事業の利用希望が多くなっている。</li> <li>・個人有地でも、地域で整備してゆく必要があると感じる方が増えてきた。</li> </ul>																	
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹林は生命力が旺盛で、困難地整備支援実施翌年の刈り払いも多大な労力が必要となる。2年目についても補助率を上げて欲しい。</li> <li>・管理者が高齢なため、維持管理を継続するのが難しい。</li> </ul>																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
26	東吾妻一里山-H28-1	H26	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		東吾妻町大字原町地内竹林整備	東吾妻町	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等を目的とした町が実施する竹林整備	270,000	270,000	17	15	6	7	7	10	8	9	30
		H27	東吾妻町	里山・平地林	管理／森林、竹林	継続	原町地区竹林整備事業	在下区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林・竹林の管理(獣害対策)	96,000	9,000	12	A			B			B	B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減ができた。</li> <li>・現場近の住民が、重機により竹の根を掘り起こす作業を、定期的に行っている。</li> <li>・獣害防止という観点から、猟友会の協力が得られている。</li> </ul>																	
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備箇所以外に近隣で竹林があるが、そちらも同時に整備できていればよかった。</li> </ul>																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
27	片品一里山-H28-1	H26	片品村	里山・平地林	困難地整備支援／竹林		竹林整備事業	片品村	地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林整備	150,000	150,000	20	20	10	10	10	15	12	14	44
		H26	片品村	里山・平地林	困難地整備支援／森林		里山整備事業	片品村	地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林整備	876,000	876,000	20	A			A			A	A
		H27	片品村	里山・平地林	管理／竹林	継続	里山整備事業	太田組	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	150,000	150,000	20								
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期間で地権者の合意に至れた。</li> <li>・見通しの良い林となったので、獣が潜む場所をなくせた。</li> <li>・鳥獣の住処となっていたが、整備後は見通しが改善され、鳥獣の潜む場所が無くなった。</li> <li>・地域が纏まって整備する機会になった。</li> <li>・管理についても、鳥獣の住処とならないよう、地区で注意しながら整備している。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進んだ場合の管理体制を維持できるかが課題。</li> <li>・本事業の補助が終了してからも管理を継続できるか不透明。</li> </ul>																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
28	川場一里山-H28-1	H26		川場村	里山・平地林	苗木購入		後山整備事業	立岩地区、生品地区	里山景観美化等を目的とした植林活動	299,808	299,808	20	20	10	10	10	15	15	15	45
													20	A	10	10	A	15	15	A	A
	成果	・地権者の承諾取得と地域住民の協力(ボランティア)を得たこと。																			
課題	・高齢化が進んだ場合の管理体制を維持できるかが課題。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
29	昭和一里山-H28-1	H26		昭和村	里山・平地林	管理		椋久保森林管理事業	椋久保北部区	通学路沿いの森林・竹林の整備	80,000	80,000	14	14	10	10	10	13	11	12	36
		H27		昭和村	里山・平地林	管理／森林、竹林	継続	椋久保森林管理事業	椋久保北部区	地域住民による地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林・竹林管理(獣害対策)	80,000	80,000	13	B	10	10	A	13	11	A	A
	成果	・見通しが良くなったのでゴミを捨てる人が少なくなった。 ・降雪による交通障害が無くなった。 ・歩行者の安全を確保できた。																			
課題	・竹の駆逐																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
30	昭和一里山-H28-3	H26		昭和村	里山・平地林	困難地整備支援／竹林、森林		昭和村森林整備事業	昭和村	野生鳥獣対策等を目的とした村が実施する竹林・森林整備(川額地区)	1,296,000	1,296,000	15	17	10	10	10	14	10	12	39
		H27		昭和村	里山・平地林	管理／森林、竹林	継続	川額森林管理事業	川額区	地域住民による地域の安全・安心な生活環境づくりを目的とした森林・竹林管理(獣害対策)	80,000	80,000	18	A	10	10	A	14	10	A	A
	成果	・獣の潜伏場所が無くすることができ、地域の安全が確保できた。 ・住民から感謝されている。																			
課題	・事業の長期継続を希望する。 ・竹の駆逐																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
31	明和一里山-H28-1	H26		明和町	里山・平地林	整備／竹林・苗木購入		斗合田オオタカの森竹林整備	斗合田オオタカの森を楽しむ会	生活道路等に隣接した竹林の伐採及び植栽	1,349,231	1,058,400	14	11	4	8	6	9	12	11	27
		H27		明和町	里山・平地林	管理／竹林	継続	斗合田オオタカの森竹林整備	斗合田オオタカの森を楽しむ会	地域住民による地域の景観づくりや安全・安心な生活環境づくりを目的とした里山の管理	86,000	86,000	7	B	4	8	B	9	12	A	B
	成果	・頻繁な管理を行い、大きくなる前に整備している。 ・道路へはみ出している竹などを除去できた。																			
課題	・整備の継続。 ・道路沿いだけでなく、森林全体の整備を行うこと。																				



# 荒廃した里山・平地林の整備 【刈払機・粉砕機の購入】

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
10	内訳	7	3	0	0
	構成比%	70%	30%	0%	0%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
23	内訳	23	0
	構成比%	100%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
1	高崎一里山-H28-3	H26	高崎市	里山・平地林	刈払機、粉砕機の購入		粉砕機導入事業	高崎市	市が粉砕機2台(大型1台、小型1台)を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	3,896,640	2,922,000		15	15	8	-	8	12	-	12	35
		H27	高崎市	里山・平地林	刈払機、粉砕機の購入	継続	粉砕機付属品導入事業	高崎市	H26に導入した粉砕機の付属品を追加導入する	239,760	179,000		14	A			A			A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正価格にて購入できた。</li> <li>・事業実施箇所所で活用された。</li> <li>・粉砕を行う事で次年度以降の管理がしやすい状況となった。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守管理、修繕する費用の予算措置が課題。</li> <li>・地形によっては機械を持ち込めない箇所がある。</li> <li>・機械の都合などにより民間会社の機械を使用するケースもあった。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
2	沼田一里山-H28-2	H26	沼田市	里山・平地林	粉砕機の購入		竹林等整備促進事業	沼田市	市が粉砕機を購入し本事業に取り組む間接事業者に貸与	998,460	748,000		9	9	7	-	7	10	-	10	26
														B			A			B	B
	成果	-																			
課題	-																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
3	藤岡一里山-H28-1	H26	藤岡市	里山・平地林	刈払機、粉砕機の購入		粉砕機の購入	藤岡市	市が粉砕機1台を購入し次年度早期に本事業に取り組む間接事業者に貸与	1,970,136	1,477,000		13	13	9	-	9	12	-	12	34
														A			A			A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備がスムーズに行う事ができ、整備後の管理も行いやすくなった。</li> <li>・借り受けた地元から、性能・使い勝手、共に良好との評価を得ている。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の整備や修理と維持の費用が問題である。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
4	富岡一里山-H28-1	H26	富岡市	里山・平地林	粉砕機の購入		富岡市里山再生事業	富岡市	市が粉砕機を購入し、本事業に取り組む間接事業者に貸与	2,725,000	2,043,000		13	13	8	-	8	10	-	10	31
		H26	富岡市	里山・平地林	刈払機、粉砕機の購入		粉砕機の購入事業	富岡市	市が粉砕機1台を購入し竹林整備箇所の地元と協力して伐竹処理を実施	2,725,000	2,043,000			13			A			A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹粉砕機の購入により、当該事業実施管理団体が効率的な作業を行うことができています。</li> <li>・また、当初の予算よりも購入価格が安くなった。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理団体への貸し出しの際に、機械の管理と整備を徹底する。</li> <li>・機械の利用規約を見直し、利用状況の細かい把握に努める。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
5	安中一里山-H28-8	H26	安中市	里山・平地林	刈払機、粉砕機の購入		粉砕機の購入	安中市	市が粉砕機2台(大型1台、小型1台)を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	4,504,680	3,372,000		9	9	6	-	6	9	-	9	24
														B			B			B	B
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機種を選定</li> <li>・貸出件数も増加し、利用した市民から好評を得ている。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械の管理の問題</li> </ul>																				



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
6	甘楽-里山-H28-2	H26		甘楽町	里山・平地林		刈払機の購入		紅葉山周辺竹林整備	甘楽町				11	11	8	-	8	11	-	11	30
		H26		甘楽町	里山・平地林		粉砕機の購入		紅葉山周辺竹林整備	甘楽町				10	A	8	-	A	11	-	A	B
	成果	・刈払機を所有していない住民も参加しやすくなった。																				
課題																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
7	嬌恋-里山-H28-3	H26		嬌恋村	里山・平地林		刈払機、粉砕機 の購入		嬌恋村森林整備促進事業	嬌恋村				9	9	8	-	8	11	-	11	28
														9	B	8	-	A	11	-	A	B
	成果	・区長会議等で実際に粉砕機を稼働させ、利用促進を促した。 ・一度利用した地区は、再度利用するケースが多い。																				
課題	・経年変化による維持管理非の捻出が問題となる可能性がある。 ・粉砕した後のチップの活用方法。																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
8	片品-里山-H28-2	H26		片品村	里山・平地林		刈払機、粉砕機の購入		片品村刈払機・粉砕機購入事業	片品村				15	15	10	-	10	15	-	15	40
														15	A	10	-	A	15	-	A	A
	成果	・本事業により竹林の整備を行え、その場で伐採後の処理もできるので非常に良い整備となった。																				
課題	・頻繁に使う機械ではないので、使用前後の整備をきちんと行って、良い状態を保ちたい。 ・県民税で行う整備以外でも使用できるように制度改正を希望する。																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
9	川場-里山-H28-2	H26		川場村	里山・平地林		刈払機、粉砕機の購入		里山森林整備事業	川場村				15	15	10	-	10	15	-	15	40
														15	A	10	-	A	15	-	A	A
	成果	・住民が伐採から粉砕まで行う事で、森林整備や景観保全の意識が高まった。																				
課題	・保守管理の予算化が課題。																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均		
10	昭和-里山-H28-2	H26		昭和村	里山・平地林		粉砕機の購入		昭和村粉砕機購入事業	昭和村				11	11	10	-	10	14	-	14	35
														11	A	10	-	A	14	-	A	A
	成果	・粉砕機の貸し出しを周知したことで、機械の利用推進や、森林・竹林の整備に対する意識を高めることができた。																				
課題	・貸し出し時の故障が多いので使用方法の見直しが必要。																					



# 貴重な自然環境の保護・保全

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
6	内訳	5	1	0	0
	構成比%	83%	17%	0%	0%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
26	内訳	26	0
	構成比%	100%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
1	高崎-自然-H28-1	H26		高崎市	自然環境		ミヤマシジミ保全活動	高崎市	ミヤマシジミ生息地域の刈り払い等による環境整備活動	99,923	99,923		12	12	8	8	11	12	12	32	
		H27		高崎市	自然環境	活動支援	継続	ミヤマシジミ保全活動	高崎市	絶滅危惧種 I 類に指定される「ミヤマシジミ」の生息地整備活動【継続】	199,175	199,000		12					A	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミヤマシジミの生態について、中学生や一般市民に対する生態報告会を開催し、併せてボランティアの協力を戴きながら生息地の草刈りや清掃作業を実施する事により、生息地の環境保全に努め、ミヤマシジミの保護に努めている。</li> <li>・倉洲地域における環境保全に対する機運を高める礎になっている。</li> <li>・地域住民からチョウなどの生息情報が公民館に届き調査に出ることが多くなっている。</li> <li>・チョウの食べるコマツナギの生育、保存に努めている地区も増加しつつあり、自然環境保全等の面でも成果が出ている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの飛翔が確認出来ていたが、H26年の台風による増水で生息地が浸水して以降、作業時や観察時にはミヤマシジミの飛翔が見られていない状況であり、生息数が著しく減少している。</li> <li>・年間を通じた活動を実施し、継続していくことが必要。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
2	桐生-自然-H28-1	H26		桐生市	自然環境		カッコソウ保全事業	桐生市	生育地調査、盗掘/バトロール及び移植地整備	493,646	493,646		15	15	10	9	13	13	13	38	
		H27		桐生市	自然環境	活動支援	継続	絶滅危惧植物保全事業	桐生市(環境課)	絶滅危惧種 I A類に指定される「カッコソウ」の生息地調査及び啓発活動【継続】	250,000	250,000		15					A	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴神山にのみ生育している植物「カッコソウ」の飼育地に自動撮影カメラを設置し、大型哺乳類調査を行う事ができた。</li> <li>・大型哺乳類の生息状況及び定期的なバトロールにより、生育環境を把握することができた。</li> <li>・移植地整備を行いながら啓発活動を行った。</li> <li>・地元住民等にカッコソウの理解を深めることができた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査やバトロールを行ったことにより、新たにシカ等による食害が確認されたため、食害対策の検討が必要である。</li> <li>・生育地の環境変化や盗掘による減少を防ぐためにも、継続した調査が必要である。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
3	伊勢崎-自然-H28-1	H26		伊勢崎市	自然環境		男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	絶滅危惧種であるアサザ等の保護のための危険外来種の駆除、調査活動及び自然観察会	378,978	378,978		14	14	8	13	13	13	35		
		H26		伊勢崎市	自然環境	付帯設備の整備		男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	ビオトープに生息する絶滅危惧種保護のための周知看板の設置	100,000	100,000						15	A	A	A
		H27		伊勢崎市	自然環境	活動支援	継続	男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	絶滅危惧種であるアサザ等の保護のための危険外来種の駆除、調査活動及び自然観察会【継続】	250,000	250,000		15	A	8	13	13	A	A	
		H27		伊勢崎市	自然環境	付帯設備整備		男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	ビオトープに生息する絶滅危惧種保護のための水流調整工事	280,800	140,000		13							A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種の駆除も会員の理解、協力により進んでいます。</li> <li>・自然観察会も地元区長を始め住民、市民の参加があり益々理解が深まると確信します。</li> <li>・調査活動については、群馬大学教授の指導、学生の参加により進めています。</li> <li>・絶滅危惧種以外にも「アゼナルコ」や「イ」などの貴重な植物も見つかり、今後がさらに楽しみです。</li> <li>・経費コストも適正と思われそうです。</li> <li>・看板を設置したことにより年間を通し貴重な植物がある事を視覚的に訴えることができます。</li> <li>・観察会での事前説明する時も子供が絵を見ることで言葉以上に理解することができ、評価できます。</li> <li>・平成27年度には新たに「ミコンガヤ」(準絶滅危惧)の発見もあり、今後も調査が益々楽しみです。</li> <li>・計画通りの活動ができました。</li> <li>・水流の調整工事により濁水期はより良い状況になったが、台風や大雨の時は水流が強く絶滅危惧のアサザが流出する恐れがある。(出水時も会員の努力で工事の効果を活かしている)</li> <li>・平成4年から活動しており、今後も活動を継続していく。</li> <li>・自然観察会には多くの地域住民が参加していることから、自然環境保護の意識啓発に寄与している。</li> <li>・定期的な除草作業により、良好な自然環境が創出されつつあり、事業開始当初には確認できなかった希少植物の生息を確認できるようになった。</li> <li>・団体のモチベーションも高く、今後も充分継続していける。</li> <li>・観察会は100人以上が参加することもあり、参加者の意識向上が図られている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来種の駆除は3週間手を抜くと繁茂し、抜本的な駆除には至りません。特に冬場の駆除の必要性を感じています。(外来種の根絶が必要)</li> <li>・目標達成には10年20年の永い活動により結果が出ると思います。一朝一夕の活動では達成できないと思います。</li> <li>・水流調整工事には多額の経費が必要となるので、目標達成には時間を要する。</li> <li>・会員が退職後の方がほとんどで、高齢化が問題となっている。(若い会員の加入が少ない)</li> <li>・実施場所は調整池周辺であり、増水の影響を受けやすい。そのために水流調整工事を実施しているものの、確実に保護できるものではないので、水害時の保護方法が課題である。</li> <li>・自然観察会は保育園から小学生の親子を中心に行っているため、長い目で見た場合に今後はどのようなアプローチが可能なかが課題である。</li> <li>・実施場所は官有地であることから、緊急時には調整池としての機能が優先される。そのような場合でも絶滅危惧種の保護ができるよう検討する必要がある。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
4	館林-自然-H28-1	H26	館林市	自然環境	活動支援		茂林寺沼湿原貴重種保護整備事業	館林市教育委員会 文化振興課	絶滅危惧種Ⅱ類であるノテンツキ等の保護のため、市が実施する茂林寺沼湿原への侵入樹木等の伐採整備	1,490,400	500,000		14	14	6	6	6	8	8	8	28
		H27	館林市	自然環境	活動支援	継続	茂林寺沼湿原貴重種保護整備事業	館林市教育委員会 文化振興課	絶滅危惧種Ⅱ類に指定される「ノテンツキ」や「カキツバタ」等の生育環境の保護・保全を図る【継続】	194,400	194,000		14	A							
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑木の繁茂により乾燥化が進んでいたが、今回の整備で湿原の環境保全に役立った。</li> <li>・茂林寺沼湿原の豊かな自然環境保全を期待する声も多くあり、今回の事業に取り組んだ。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時的に伐採しても、管理を継続しなければ乾燥化が進んでしまうため、管理方法の確率とボランティアなどの養成が必要。</li> <li>・地域の協力を得つつ、長い目で湿原保全活動が継続する必要がある。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
5	みどり-自然-H28-1	H26	みどり市	自然環境	活動支援		カッコソウ保全事業	小平さくら草の会	絶滅危惧種ⅠA類のカッコソウ保護のため、盗難・獣害防止柵の設置、下草刈り等の整備	357,269	350,000		14	14	10	10	10	12	12	12	36
		H27	みどり市	自然環境	活動支援	継続	カッコソウ保全事業	小平さくら草の会	絶滅危惧ⅠA類に指定される「カッコソウ」の生育地に盗難及び獣害防止柵の設置を行い種の保存に努める【継続】	250,053	250,000		13	A							
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カッコソウの盗掘が大きな社会問題化した時期に保護柵が設置できた効果は極めて大きかった。</li> <li>・自然保護・保全をアピールする場としてH28年4月から5月には680名の人々を現地に案内でき、大いに関心を持ってもらう事ができた。</li> <li>・活用方法がなかったスギ林の活用が大いに進んだ。</li> <li>・カッコソウ育成地の多様化を図ることができ、保存活動の重責を全うできた。</li> <li>・いずれも市道から近くに管理地を確保でき安心した。</li> <li>・遺伝子別系統保存ができる状態まで達成できた。また、世界でたった一つの花故に、観光面での地域活性化に繋がってきている。</li> <li>・カッコソウの保護育成技術向上に取り組み、大いなる増殖を見ている。増殖したカッコソウをいずれは自生地に植栽したい。</li> <li>・里山の保護地域として、人と自然の関わりを実践として示す良き場所とできた。</li> <li>・地区のシンボルでもあるカッコソウを保護することで、地域住民と観光客の関わりが生じた。(問合せも多い)</li> <li>・カッコソウの盗掘と獣害を防止できた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝子別系統保存するために隣地を計画中。</li> <li>・保全地域への作業道作りが自己負担で極めて大変。</li> <li>・傾斜地が多く、困難な作業が多い。</li> <li>・地域の担い手が少ない。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
6	嬭恋-自然-H28-1	H26	嬭恋村	自然環境	活動支援		高山蝶保護活動支援事業	嬭恋村高山蝶を守る会	絶滅危惧Ⅰ類のミヤマモンシロチョウ保護のため、パトロール・生育状況調査・刈払い等を実施	99,313	99,313		13	13	10	10	10	12	12	12	35
		H27	嬭恋村	自然環境	活動支援	継続	高山蝶保護活動支援事業	嬭恋村高山蝶を守る会	絶滅危惧Ⅰ類に指定される「ミヤマモンシロチョウ」保護のための生息地整備活動【継続】	57,000	57,000		12	A							
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ササや雑木等を刈り払い、ミヤマモンシロチョウの食樹メギの木の保全に力を入れた。</li> <li>・パトロールを定期的に行い、観察記録の保存と有効利用するための資料整備をした。</li> <li>・広報活動の一環として、観察会を行った。</li> <li>・豊かな自然環境を保護することは、地域住民の誇りに繋がっている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発広報パンフレットを作成配布したが、地域住民へのPRが不足している。</li> <li>・継続的な取組が重要である。</li> <li>・ボランティアとは言い、パトロールのガソリン代など実費は支給したい。</li> </ul>																				





# 森林環境教育・普及啓発

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
15	内訳	12	3	0	0
	構成比%	80%	20%	0%	0%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
58	内訳	58	0
	構成比%	100%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
1	前橋-教育-H28-1	H26	前橋市	教育・普及	森林環境教育		森のようちえん・森のほいくえん	NPO法人あかぎの森のようちえん	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	294,100	294,000		13	14	9	9	14	14	14	37	
		H27	前橋市	教育・普及	森林環境教育	継続	森のようちえん・森のほいくえん	NPO法人 あかぎの森のようちえん	幼児と保護者を対象とした森林内での体験活動を通じた森林環境教育	300,107	300,000		14	A	9	9	14	14	A	A	
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフに頑張ってもらった。</li> <li>・幼稚園・保育園の現場ときちんと連携し、現場の実情に合わせた内容で企画しつつ「森」「自然」のことを学べるプログラムを提供できた。</li> <li>・複数の団体(会場としての利用も含む)と連携して実施できた。</li> <li>・打合せを綿密に実施し、園の先生へ事前に説明することで「環境教育」としての色も加えることができた。</li> <li>・スタッフの育成、現場を指導できる人材の養成も行ってきた。</li> <li>・各幼稚園から好評をいただき、年1回の実施ではなく、回数を増やすことで年間学習にしたいとの要望がある。</li> <li>・1回の実施でも教育効果が高く現場はさらに体験をさせたいとの意見がある。</li> <li>・引率の大人も含めると年間300から400人が参加している。</li> <li>・年齢の低い子供を受け入れているため、自然は「楽しい」「居心地が良い」となるように構成している。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの手当を出せる仕組みにしたい。</li> <li>・事前のミーティング等の人件費が支払えない。</li> <li>・単発では教育効果が薄い。</li> <li>・事業を持続させるために必要な人件費を受益者負担として徴収するか悩む。</li> <li>・スタッフ(学生)や施設を巻き込むのに戸惑っている。更なる理解者・協力者が必要。</li> <li>・要望が多すぎて、全てを受け付けられない。</li> <li>・指導者の養成費用が不足している。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
2	前橋-教育-H28-2	H26	前橋市	教育・普及	森林環境教育		幼児への森林環境教育及び森林体験活動	NPO法人 まえばし保育ネットワーク	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	379,100	300,000		15	15	8	8	12	12	12	35	
		H27	前橋市	教育・普及	森林環境教育	継続	幼児への森林環境教育及び森林体験活動	NPO法人 まえばし保育ネットワーク	幼児と保護者を対象とした森林内での体験活動を通じた森林環境教育	469,700	300,000		15	A	8	8	12	12	A	A	
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動中の安全管理に配慮している。(研修の実施)</li> <li>・参加した各園からは非常に好評を得ている。</li> <li>・活動の様子を保護者に知らせて、理解が深まるよう努めている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの県民税による補助が無くなった後も継続できるようにしていくこと。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
3	高崎-教育-H28-1	H26	高崎市	教育・普及	森林環境教育		観音山山桜観察会	OCB会(観音山丘陵の山桜を育てる会)	市民を対象とした観音山丘陵の山桜の観察会や研修会を通じての森林環境教育	302,260	300,000		15	15	10	9	10	14	13	14	38
		H27	高崎市	教育・普及	森林環境教育	継続	観音山山桜観察会	OCB会(観音山丘陵の山桜を育てる会)	高崎市民を対象とした里山散策を通じた山桜の自然観察会	300,000	300,000		15	A	10	9	A	14	13	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルを利用した活動により、市民・県民の関心は高まった。</li> <li>・山桜マップを作成した。</li> <li>・地域の連携して活動している。</li> <li>・不法投棄の処理を行った。</li> <li>・自然環境の研究者と協力をして、高度な活動が行えている。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接私有地の協力が課題。</li> <li>・事業を継続させること。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
4	高崎-教育-H28-2	H26	高崎市	教育・普及	森林環境教育		倉瀬ホテルの里自然観察会	高崎市	市内の小中学生を対象としたホテルの観察による環境教育	593,132	593,132		10	12	8	8	8	13	13	13	33
		H27	高崎市	教育・普及	森林環境教育	継続	倉瀬森林環境教育活動	高崎市	市内の生徒を対象としたホテルの生息地の観察や林業体験を通じた森林環境教育	398,195	398,000		13	A	8	8	A	13	13	A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段触れ合う機会の少ない林業についての学習・体験ができ、参加者の森林に対する理解を深めることができた。</li> <li>・前年度の購入品を利用することで経費削減ができた。</li> <li>・地域団体や森林組合の協力により参加者の林業や森林に対する理解を深めることができた。</li> <li>・申し込み人数は増加傾向にある。</li> <li>・市街地に住む市民に、山間部があり、林業の必要性を教えることができた。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初年度は参加申し込みが少なく4回の計画が3会の開催となった。</li> <li>・開催時期や内容など、改善の余地がある。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
5	高崎-教育-H28-3	H26	高崎市	教育・普及	森林環境教育		ネイチャークラフト体験	ぐんまの森サポーターズクラブ	森林で得られる素材を利用したクラフト体験	59,724	59,724		13	13	9	8	9	14	13	14	35
		H27	高崎市	教育・普及	森林環境教育	継続	親子竹工作体験・ネイチャークラフト体験	ぐんまの森サポーターズクラブ	親子による竹林の伐採や竹を利用した木工体験等を通じた森林環境教育	141,329	140,000		13	A	9	8	A	14	13	A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が普段から訪れる場所を会場にできたことで、気軽に参加でき、自然環境に対する関心を高めることができた。</li> <li>・継続的に開催しており、内容も年々充実している。</li> <li>・来園者が楽しみつつ、ドングリ拾いができるようにマップを作成した。また、イベント日以外にも活用できるよう、採種時期によらず作成している。</li> <li>・前年の経験により、より充実としたイベントにできた。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの周知方法を改善し、さらに多くの参加者を募る。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
6	館林-教育-H28-1	H26	館林市	教育・普及	森林環境教育		秋の緑化イベント～身近な緑を楽しもう～	館林市 緑のまち推進課	地域に存在する古木の紹介と緑の資源による森林環境教育	62,135	62,000		11	11	6	6	6	9	9	9	26
		H27	館林市	教育・普及	森林環境教育	継続	秋の緑化イベント～身近な緑を楽しもう～	館林市 緑のまち推進課	地域に存在する古木の紹介と緑による森林環境教育	47,000	47,000		11	A	6	6	B	9	9	B	B
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を有効に活用することで、大規模なコストをかけずに実施できた。</li> <li>・子供から年配まで幅広い年齢層の方を集めることができた。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、どのように参加人数を増やしていくかが課題である。</li> <li>・8月に開催した回があり、気温が高く、暑さが課題となった。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
7	藤岡-教育-H28-1	H26	藤岡市	教育・普及	森林環境教育		林業体験教室	藤岡市立美九里東小学校	学校近くの森林を利用し林業体験(間伐・木工工作)を通じた森林環境教育	303,728	300,000		15	15	8	6	7	13	11	12	34
		H27	藤岡市	教育・普及	森林環境教育	継続	林業体験教室	藤岡市立美九里東小学校	児童を対象とした間伐体験及び木工工作体験、きのこ栽培を通じた森林環境教育	300,032	300,000		15	A	8	6	A	13	11	A	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段、学校だけでは体験できない体験や学習ができ、子供他にとってはとても良い学習になった。</li> <li>・関係団体の方々に準備・指導を丁寧にいただき、ありがたかった。</li> <li>・郷土を愛するという道徳教育と関連させながら進める事ができた。</li> <li>・様々な環境保全活動と、森林環境学習を関連づけて学ぶことができた。</li> <li>・森林の持つ働きや林業に関心を持たせることができた。</li> </ul>																			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に、本校の課題・地域の特色を結びつけ、より計画的・効果的な学習としたい。</li> <li>・色々な学習との関連を深めながら、未来を担う子供達を育てていきたい。</li> <li>・活動を地域に発信する。</li> <li>・活動を通じて地域の利益に貢献できる学校としたい。</li> <li>・本事業による補助の継続を希望する。</li> <li>・児童が森林や林業に対する関心を継続的に持たせることができるかが課題。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
8	藤岡-教育-H28-2	H26	藤岡市	教育・普及	森林環境教育		林業体験教室	NPO法人 林業倶楽部「山屋」	児童等を対象にした林業体験(間伐・しいたけの駒植え体験等)を通じての森林環境教育	328,757	300,000		14	15	10	6	8	14	11	13	35
		H27	藤岡市	教育・普及	森林環境教育	継続	林業体験教室	NPO法人 林業倶楽部「山屋」	NPO法人による間伐体験及び炭焼体験、きのこの駒打ちを通じた森林環境教育	479,160	300,000		15	A			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段は東京近郊の子供達の体験教室を行っているが、今回、地元の子供達を対象としたため興味を持ってもらえるかが心配であったが、一生懸命取り組んでくれた。</li> <li>・チェーンソーワールドカップ出場者のデモンストレーションにより、将来は「木こりになりたい」「林業をやってみよう」との意見があった。</li> <li>・子供への影響力が大きい母親に理解をもらうよう努力している。</li> <li>・体験を通じて森林の持つ働きや、林業に関心を持たせることができた。</li> <li>・継続的に実施している。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親も参加できる内容としたい。</li> <li>・子供の学校行事と重なりやすい時期だったので、開催時期を検討する必要がある。</li> <li>・女性スタッフを増やしたい。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	
9	上野-教育-H28-1	H26	上野村	教育・普及	森林環境教育		上野村森林・里山体験事業	上野村	県民を対象とした森林・里山内での散策等を通じた森林環境教育	285,955	285,955		未回	0	未回	未回	0	未回	未回	0	
													C	C			C				
		成果																			
課題																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
10	中之条-教育-H28-1	H26	中之条町	教育・普及	森林環境教育		芳ヶ平湿原周辺自然観察会	中之条町	自然豊かな芳ヶ平湿原周辺の自然観察会を通じた森林・自然環境教育	581,600	581,400		9	9	6	6	6	9	9	9	24
		H27	中之条町	教育・普及	森林環境教育	継続	芳ヶ原湿原周辺自然観察会	中之条町	自然観察を通じた森林環境教育	540,300	540,000		9	B			B			B	B
		成果																			
課題																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
11	川場-教育-H28-1	H26	川場村	教育・普及	森林環境教育		学校林の手入れ事業	川場村立川場中学校	学校林の手入れに必要な資材購入	83,808	77,600		15	15	10	10	10	15	15	15	40
		H27	川場村	教育・普及	森林環境教育	継続	学校林の手入れ支援事業	川場村立川場中学校	川場中学校が実施する森林環境教育に必要な資材等を支援し、森林環境教育プログラムを充実させる	165,000	165,000		15	A			A			A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組により、森林環境保全、愛好・愛郷心の向上に結びついている。</li> <li>・過年度の転倒事故を受け、作業用具は現地で配布した。</li> <li>・100年以上続く伝統行事であり、地域住民等の支援を受けながら継続している。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒数が年々減少しており、同規模の取組を維持して行くには、外部からの支援が必要。</li> <li>・現場までの移動中に、作業用具が原因の転倒事故(自転車)が発生した。作業用具の運搬方法を変更する必要がある。</li> </ul>																				



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
12	みなかみ教育-H28-1	H26	みなかみ町	教育・普及	森林環境教育		みなかみ町域学連携事業	みなかみ町	日本大学の演習林を利用し、県民を対象とした森林内での自然体験を通じた森林環境教育	332,940	232,000		11	13	7	6	7	11	8	10	29
		H27	みなかみ町	教育・普及	普及啓発	継続	みなかみ町域学連携事業	全国農村サミットinみなかみ町実行委員会	日本大学と連携し、全国農村サミットにおいて森林環境教育の普及啓発活動を実施	300,000	300,000		14	A	7	6	B	11	8	B	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日大との連携体制構築でき、一定の成果が得られた。</li> <li>・地域に縁故のある大学と共同で子供を含む地域からの活性化と問題解決に繋がった。</li> <li>・日大と共催で行った農村サミットを通じて、利根川源流域の地域資源活用と農林業・観光産業の振興を図った。</li> <li>・当町で結成されている「利根川源流森林整備対」が行う森林整備の重要性をアピールできた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の農村サミット及び、その後の連携についても、今回の経験をいかして継続したい。</li> <li>・双方の負担にならぬよう、積極的に活動参加できるよう交流活動につなげたい。</li> <li>・今後も日大との交流を通じ、継続的な取組を行う。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
13	板倉教育-H28-1	H26	板倉町	教育・普及	森林環境教育		板倉町子ども会自然体験スクール	板倉町子ども会育成会 連絡協議会	妙義山登山及び野外活動を通じた森林環境教育	1,497,284	300,000		12	13	8	8	8	14	14	14	35
		H27	板倉町	教育・普及	森林環境教育	継続	板倉町子ども会自然体験スクール	板倉町子ども会育成会 連絡協議会	妙義山登山及び野外活動を通じた森林環境教育	1,310,100	300,000		13	A	8	8	A	14	14	A	A
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストを抑えることで、より多くの参加者に森林環境教育を行えた。</li> <li>・子供達の自然や森林環境に対しての見識を深めることができた。また、規律や協調性も養うことができた。</li> <li>・町内の小学5年生の参加率は98%を越え、多くの子供達に森林環境の見識を深めさせることができた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1班の人数が多くなり、安全管理が難しかった。</li> <li>・雨天時の教育内容充実が必要。</li> <li>・ボランティアスタッフの確保が課題。</li> <li>・学校行事と誤解されており、スタッフの確保が困難。</li> </ul>																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
14	千代田教育-H28-1	H26	千代田町	教育・普及	森林環境教育		森林体験日帰りツアー	千代田町	国立赤城青少年交流の家での植栽体験やネイチャーゲーム等を通じた森林環境教育	140,609	137,000		14	14	8	8	8	12	12	12	34
		H27	千代田町	教育・普及	森林環境教育	継続	森林体験日帰りツアー	千代田町	国立赤城青少年交流の家での自然体験を通じた森林環境教育	165,504	163,000		14	A	8	8	A	12	12	A	A
		成果																			
課題																					

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
15	邑楽教育-H28-1	H26	邑楽町	教育・普及	森林環境教育		子どもまつりにおける森林ふれあい体験	邑楽町レクリエーション・リーダーズクラブ	多々良沼公園(森林部分)内での自然体験を通じた森林環境教育	300,000	300,000		13	13	6	6	6	10	9	10	29
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な場所で森林体験ができただけでなく、参加者である小学生はもちろん、スタッフである中高生も自然体験を通して郷土愛を育むことができた。</li> <li>・町内全児童数の10%が参加しており、活動は浸透している。</li> </ul>																		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した遊具の継続活用、管理、設置方法を検討する必要がある。</li> <li>・地域のボランティアスタッフ作りと受け入れ体制の拡充が必要である。</li> <li>・参加者の増加を目指し、事業の周知方法に力を入れる。</li> </ul>																		



# 森林の公有林化

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
3	内訳	1	2	0	0
	構成比%	33%	67%	0%	0%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
7	内訳	7	0
	構成比%	100%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③		
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均			
1	太田-公有-H28-1	H26		太田市	公有林化		平地林の公有林化		(仮称)矢場町地内平地林事業	太田市	湧水を活用した平地林造成のための用地取得	6,898,000	3,449,000		9	9	6	-	6	9	-	9	24
		H27		太田市	公有林化		平地林の公有林化	継続	(仮称)矢場町地内平地林事業	太田市	平地林を造成し、管理することで森林の持つ公益的機能の維持増進を図る	20,235,300	10,000,000		9	B		B	B		B	B	
	成果	・平地林造成に向け、本事業を活用し、事業予定地を購入できた。																					
課題	・現在は予定地の購入段階であり、今後、造成計画や造成後の管理方法など、地域の利益を優先に考えてゆく。																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③		
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均			
2	中之条-公有-H28-1	H26		中之条町	公有林化		水源地域森林の公有 林化		東谷風穴周辺保存利用整備事業	中之条町	国指定史跡の蚕種貯蔵施設「東谷風穴」周辺森林を購入、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	1,754,000	877,000		9	9	6	-	6	9	-	9	24
															B	B		B	B		B		
	成果	・土地の購入と共に、東谷風穴を含んだ保存計画を策定し、看板の設置を実施した。																					
課題																							

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I実績		II-1効果			II-2効果			判定 ①+②+ ③		
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均			
3	川場-公有-H28-1	H26		川場村	公有林化		水源地域森林の公有 林化		水源林公有林化	川場村	薄根川上流の放置された森林を購入し、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	19,990,000	9,995,000		15	15	9	-	9	15	-	15	39
															A	A		A	A		A		
	成果	・水資源の保全、水源林機能が増進された。																					
課題	・取得後の森林整備が課題(本事業で購入後の森林整備も補助して欲しい)																						

# 独自提案事業

評価箇所数	項目	A	B	C	判定不能
5	内訳	2	3	0	0
	構成比%	40%	60%	0%	0%

アンケート件数	項目	回答あり	回答無し
21	内訳	21	0
	構成比%	100%	0%





評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	
1	高崎-独自-H28-1	H26		高崎市	独自提案		高崎自然歩道周辺整備事業	高崎市	総延長21.7kmの高崎自然歩道において史跡周辺を中心に刈払等による整備を行う (森林整備面積:3.00ha)	491,400	245,700		10	6	7	8	8	8	25
													B		B			B	B
	成果																		
	課題																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)		地域
2	高崎-独自-H28-2	H26		高崎市	独自提案		里山元気再生事業	高崎市	野生鳥獣の隠れ場となる竹林等の伐採・下刈りを行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減を図る	5,449,996	1,729,400		13	11	9	14	14	14	14	34
		H27		高崎市	里山・平地林	管理／竹林	継続	H26里山元気再生事業(管理)	箕郷町白川社区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	40,640	32,000								
		H27		高崎市	里山・平地林	管理／竹林	継続	H26里山元気再生事業(管理)	塩地区の自然を守る会 (吉井町第14区)	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	12,000	11,000		8	A	A	A	A	A	
		H27		高崎市	里山・平地林	管理／竹林	継続	H26里山元気再生事業(管理)	箕郷町松之沢区	地域住民による安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林の管理(獣害対策)	26,790	24,000		14						
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市による整備後も地域による管理が行われ、緩衝帯としての機能が期待できる。</li> <li>事業地を見た他の地域からも補助金を活用した整備の相談が寄せられている。</li> <li>ボランティアで、管理時に竹の根を重機で除去できたので予想以上の効果が上がった。</li> <li>夏と晩秋に草刈り機持参による管理を実施した。</li> <li>予算内の経費で管理できた。</li> <li>整備後の状態を維持できている。</li> <li>イノシシの通る場所が変わった。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情によって、整備状況に差が見られる。効果的な緩衝帯として維持されるよう指導していきたい。</li> <li>地権者との折衝が難航し、面的な広がりがない箇所がある。</li> <li>住民の温度差により、整備が進まない地域がある。</li> <li>管理作業の人員集めが難しい。</li> <li>消耗品の経費が予想以上に多額となる。</li> <li>伐採後の竹の発生は4月中旬になるため、5月上旬には管理作業が必要である。</li> <li>管理作業時の安全確保が難しい。</li> </ul>																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)		地域
3	渋川-独自-H28-1	H26		渋川市	独自提案		竹林整備事業	渋川市	放置竹林の間伐し、地域の安全・安心に資するほか、伐採竹の利活用についての調査研究を行う(竹林整備面積:0.75ha)	4,746,600	1,012,500		9	9	6	9	9	9	24	
		H27		渋川市	独自提案	独自提案事業	継続	竹林整備事業	渋川市	渋川市による安全・安心な生活環境づくりを目的とした放置竹林の整備	4,744,440	1,012,000		9	B	6	6	9	9	B
	成果																			
	課題																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)		地域
4	甘楽-独自-H28-1	H26		甘楽町	独自提案		連石山「石切り場」周辺整備事業	甘楽町	官営富岡製紙場の土台礎石を切り出した史跡地周辺の町による森林整備:0.80ha(竹林:0.60ha 森林:0.20ha)	1,717,200	858,600		7	10	8	8	11	12	12	29
		H27		甘楽町	独自提案	継続	連石山「石切り場」周辺整備事業	甘楽町	官営富岡製紙場の土台礎石を切り出した史跡地周辺の町による森林整備	4,050,000	2,025,000		12	B	8	8	A	11	12	A
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観が良くなり、観光的要素が高まった。</li> <li>イノシシとの緩衝地帯となった。</li> </ul>																		
	課題																			

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績		II-1 効果			II-2 効果			判定 ①+②+ ③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域	②平均	補助 (自己評価)	地域	③平均	
5	邑楽-独自-H28-1	H26	邑楽町	独自提案			大黒地区森林整備事業	邑楽町	平坦部でまとった森林が存在するシンボリックな地区の町による森林整備。森林整備面積:2.00ha	996,840	498,000		13	13	5	5	5	4	4	4	22
		H27	邑楽町	独自提案	独自提案事業	継続	大黒地区森林整備事業	邑楽町	河川に隣接する荒廃した平地林を整備し、地域の安全・安心に資する	700,000	350,000		13	A			B			C	B
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>保安林の下刈りや枝払い作業を行い、景観保全や周辺道路及び施設の安全性を確保することができた。</li> <li>整備後の森林内で住民が散策を行えるようになった。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>当地域には森林ボランティア団体が存在せず、整備後の状態をどのように維持するかが課題。</li> <li>森林の重要性を触れ合うことで理解してもらい、地元による維持管理を自主的に行うような意識作りを行えるかが課題。</li> </ul>																				